



留学だより✈



Vol.7 Feb

こんにちは、アメリカのミシガン州に留学中の14期大里です。もう第7号ということに驚きです。皆さん変わりなくお過ごしでしょうか。



【Snowcoming】

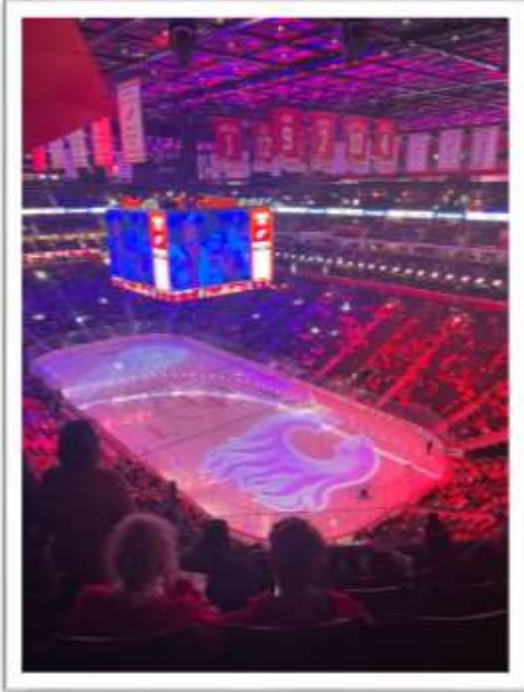
10月にあったホームカミングに引き継いで、スノーカミングというパーティーがありました。前夜のゲームがフットボールではなくバスケットボールということを除いて、基本的には同じようなイベントです。前夜祭では前回と同じようなレクリエーションに加え、私が入っているダンスクラブとポンポンのパフォーマンスがあり、ポンポンでは男女でペアになってGreaseをテーマに踊りました。聞くところによると、前回チアリーダーのパフォーマンスが上手くいかなかったのがトラウマで彼女たちは今回披露しないことになったとかどうか。またパウダーパフというバレーボールのゲームがあり、男子プレイヤー対先生という面白いマッチを見るのは面白かったです。

ダンスパーティーはホームカミングと同じようにカフェテリアで行われました。途中の一曲でフロア



が静かになったのですが、DJが生徒を前に立たせて一生懸命挽回しようとしているのが面白かったです。とはいえ、誰も音楽のセンスなど気にしていないので、その場は楽しい空間です。

【Let's Go Red Wings!】



アメリカでの夢のひとつであった、プロアイスホッケーの試合をホストファザーと一緒に見に行きました。この日はちょうどスターウォーズとコラボの日だったので、その仕様のTシャツをもらえましたが、記念に真っ赤なユニホームも買いました。驚いたことが一つ。建物に入った瞬間の人の多さに戸惑ってしまった自分にびっくり。渋谷のスクランブル交差点ほどではありませんが、その周辺の道路は混んでいて、人混みが本当に久しぶりに感じたのです。田舎から上京した人になった気分でした。

Red Wingsはデトロイト（ミシガンの都市）のチームで、この日はホームでカナダのチームとの対戦でした。デトロイトはカナダとの境の街なので、カナダから試合を見に来ていた人もたくさん見かけました。凄く良い試合で、2：1でRWが勝ちました。試合中は喧嘩勃発。こればかりは実際に見ないと分からないものです。3分に一度のペースでプレイヤー同士の喧嘩が起こり、もはやそれすらもエンタメ。その喧嘩で歯が抜けてしまった選手もいるそう。それをとめる審判も大変な仕事です。リンクに投げ入れられたアイシングをひょいっとジャンプして避けていたので、審判になるには瞬発力も大事そうです。

中央のスクリーンに映し出された大人たちはビールとピザを片手にワイワイ。スターウォーズの仮装をした人もたくさんいました。

【恒例の寒さ。。。】



寒いです。とにかく寒いです。これでもこの冬はまだ暖かいそうです。先日ついにマイナス 20 度近くになりましたが、雪は降っていませんでしたので休校にはならず、朝は凍りながら学校に行きました。そして最高気温もマイナス 2 桁近く。1 月に出発したオセアニア組は暖かそうで羨ましいです。

スノーstormはもう慣れたので、朝の休校のお知らせにもさほど喜ばなく（喜ばなく）になりました。

【2 学期が始まりました】

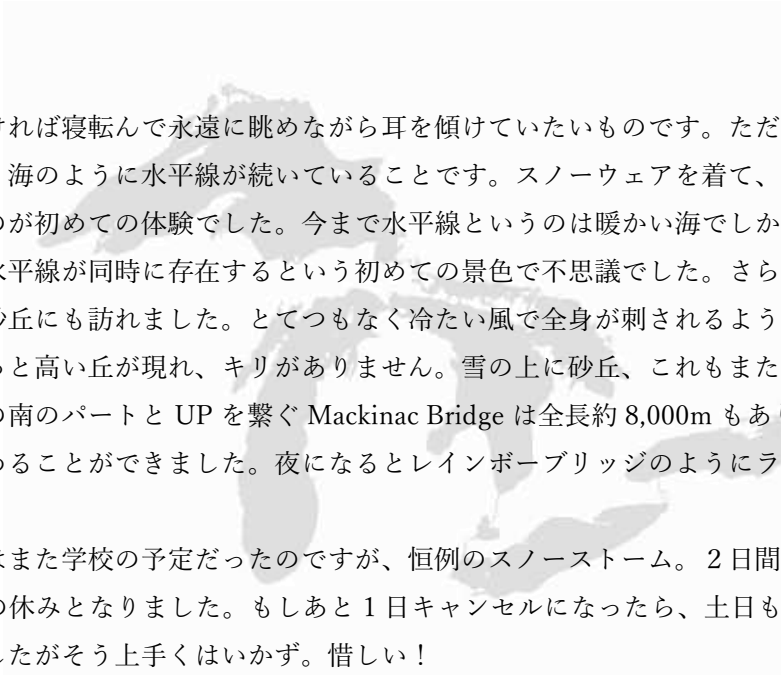
先月号を読んでもくださった方は分かると思いますが、前学期末のテスト週間がスノーstormで延期になったおかげで 2 学期の開始が遅れました。とはいうものの、かえって区切りのよい 2 月 1 日からの開始になったので、結果良しとしましょう。詳しい時間割や授業内容は来月号で書こうと思います。



【家族旅行で Upper Peninsula へ】

5日間かけてミシガン州の北の部分（略してUP）に家族で旅行に行きました。片道4時間のドライブなのですが、日本の道路とは違い道が一本の直線なので、かなり直線距離と等しい道のりでしたが、それでもまだ州内。ミシガンの広さを実感しました。UPでは林業が盛んらしく、ところどころで丸太を運ぶトラックを見かけました。（Final Destination 2の映画を見た人なら分かるはず。あの恐ろしいやつ！）

地図を見てもらえれば分かる通り、UPは五大湖の内の3つの湖、Lake Superior, Lake Huron, Lake Michiganに面しています。ということで豪華に全て堪能してきました。それぞれの湖で景色は違い、湖の凍り具合や凍り方、風の強さや冷たさ、湖岸の質感。氷の塊を揺らす波の音、塊同士がぶつかり合うメキメキとした音、氷がメキッと割れて水面に落ちるザーと



いう音。寒くさえなければ寝転んで永遠に眺めながら耳を傾けていたいものです。ただひとつどこに行っても変わらないものは、海のように水平線が続いていることです。スノーウェアを着て、波の音を聴きながら雪の上を歩くというのが初めての体験でした。今まで水平線というのは暖かい海でしか見たことがなかったものが、真冬の雪と水平線が同時に存在するという初めての景色で不思議でした。さらにミシガン湖の岸のとてつもなく大きな砂丘にも訪れました。とてつもなく冷たい風で全身が刺されるように痛いなか、登っても登っても先にはもっと高い丘が現れ、キリがありません。雪の上に砂丘、これもまた不思議な感覚でした。また、ミシガンの南のパートと UP を繋ぐ Mackinac Bridge は全長約 8,000m もあり、その上からは凍りかけの美しい湖を眺めることができました。夜になるとレインボーブリッジのようにライトアップされるそうです。

家に帰る翌日からはまた学校の予定だったのですが、恒例のスノーstorm。2日間学校が休みになり、トータルで丸1週間の休みとなりました。もしあと1日キャンセルになったら、土日もトータルで10日間の休みになるところでしたがそう上手くはいかず。惜しい！

今月も読んでくださりありがとうございました。この留学だよりをあと（毎月更新できれば）3回しか書かない、書けないという事実にも自分でもかなり驚いていますし、もう寂しい気持ちです。みなさん今年度が終わるまであと1ヶ月（私はあと3ヶ月）。ラストスパート頑張ってください！

今後とも読んでくださると嬉しいです！